

令和3年度上半期事業について

引き続きコロナウイルス感染症にもかかわらず、今年度上半期の事業高は、請負・委任・派遣の合計で、前年度比2,300万円増。若干の回復基調です。増加理由は、防災マップ配布業務などの単発の受注が数件あったことです。広報紙配布業務以外では、事業所や、家事援助が回復しつつある一方、未だコロナの影響による就業制限や受注終了がほぼ均衡している状態です。

コロナ前の令和元年度と比べると、事業高は依然として2,300万円減少した状態です。

下半期では、選挙関連の広報紙の配布業務に期待しているところです。

コロナ禍の中で頑張っていたいただいている会員の皆様に感謝しつつ、経済の回復を祈りたいと思います。

■今年の半期の実績は下記の通りです。

- ・請負契約額: 314,672千円 前年比 107.8%
- ・派遣契約額: 48,706千円 前年比 100.4%
- ・入会者数: 144人 前年比 113.4%
- ・退会者数: 110人 前年比 83.3%
- ・会員数: 2,213人 前年比 99.2%

(事務局)

今後のコロナ対応について

緊急事態宣言が解除され、感染者数も予想以上に減少しています。医療機関にも一定の余裕がでてきており、少し気持ちが軽くなったような気がします。

連日の報道では、ヨーロッパ周辺や、アジアの一部でも過去最大の感染者を出しています。国内で一挙にここまで減少した要因が、まだ解明されていません。今後、厚労省の感染対策も緩和されてくるでしょうが、我々高齢者の団体では、今暫くの間ようすを見つつ慎重に行動したいと考えています。10月20日付けの「新型コロナウイルス感染症、緊急事態宣言終了後の対応について」を継続しますので、ご理解願います。(事務局)

- 10月末の事業実績**
※()は昨年比
- 会員数: 2,218人(-22人)
 - 事業高累計(含派遣): 434,547千円(+34,395千円)
 - 就業実人員(含派遣): 1,678人(-22人)

兵シ協事業推進大会 表彰

会員となって15年目の方で、前年度若しくは前々年度の就業日数120日以上の方18名に表彰状と記念品が贈呈されました。今回、最高齢の男女お二人にお仕事を続けられる秘訣を伺いました。



15年表彰!!

S.Tさん(浜脇地区)

*健康が1番!

毎日早起きし、病気にかからずシルバーの仕事を続けることが健康の秘訣です。これからは日々元気で楽しく人生を謳歌します。

15年表彰!! W.Kさん(甲東地区)

*ストレスを溜めない事!

私は「自分が出来ない事はしない」をモットーにストレスを溜めない、病気をしない健康で過ごせるのはよく寝る事です。健康であるがゆえにお友達と日々楽しく、お仕事も頑張っています。

今後イベントの見通し

センター恒例のイベントである「いきいきシルバークフェア」、年末に広田山荘で開催する「こども将棋大会」は新型コロナ感染症のため本年度は中止といたします。「研修バスツアー」、まだ実現していない「グラウンドゴルフ大会」は、コロナの感染状況により今後検討することとしています。イベントが開催できるまで、コロナに負けない生活の徹底をお願いいたします。

(広報・企画委員会)

- センター無事故継続日数**
- 就業中: 39日
 - 就業途上他: 191日
(2021年10月31日現在)



●安全・適正委員会からのお知らせ●

シルバーの重点テーマは「健康」と「安全」

健康

★新型コロナ感染者数は減少しましたが・・・

医療提供体制は落ち着きを取り戻したようですが、今後インフルエンザ流行にも注意が必要な季節を迎えます。警戒を緩めることなく、引き続き感染対策を！
「3密の回避、マスクの着用、手洗い・手指の消毒、室内換気」など、ワクチン接種の有無にかかわらず、基本的な対策の継続をお願いいたします。

★「特定健診」や「人間ドック」などへの受診

仕事も趣味も健康維持があつてこそです。年に一度、半年に一度、定期的に特定健診や独自の検診を受診して、「まだまだ大丈夫！？」を確かめておきましょう。

★「年末の交通安全防止運動」が始まります

・運動期間 12月1日(水)～12月10日(金)までの10日間

運動期間中はもとより、歩行時、自転車走行時、自動車運転時、いつも「安全を意識し、ルール遵守」を心がけてください。

【事故報告】

今月の事故は、センター車両による物損事故1件のみで、傷害事故の発生はありません！引き続き、安全就業に努めてください！
(安全・適正委員会)

人事異動



- ・新任(10月 1日付)総務課員
- ・新任(10月 5日付)総務課員
- ・新任(10月12日付)事業課員
- ・退職(11月30日付)事業課員

就業現場風景



センターのオタスケウーマン
【お掃除マダム】

H.H (甲東地区)

毎週、月曜日と木曜日の午前中、センター事務所と別館をオタスケウーマンの会員さんにピカピカにお掃除をしていただいています。

雨の日の廊下の汚れや、靴底の摺り跡など、男子トイレは特に念入りに掃除が必要だそうです。結構体力も使い、夏場は汗ぐっしょりです。

「体を使って健康にいいのよ」と仰ってくださいるので助かっています。(事務局)

<断捨離記事を読んで>K.T (鳴尾地区)

月報に掲載の「断捨離」記事を読み、TV番組「博士ちゃんの片づけのポイント」で「物は捨てるのではなく譲る」にヒントを得て先般行った事例を紹介します。

○琴の処分

50年前に愛用していた琴、捨てるには忍びなく、誰か使ってくれる人がいればと探しました。

- ①業者に当たると、中古は需要が無いの引取りには行くがとの回答。
- ②お琴の先生は、メンテナンスが必要なのでいらない。
- ③A高校、時々申し出があるがお断りしている。
- ④B高校、いただきますとの回答あり。無償で譲る気持ちで早速届けに行くと、お礼と菓子折りまでいただき、生徒さんに使っていただけの喜びと心遣いに感謝。

○日本教育書道研究会月刊誌「書の教室」処分

震災前の分は処分し、その後の20年分。

- ①県民ひろばの「書の教室」の生徒さん18人に一人1年分ずつもらっていただきました。
- ②あと2年分で希望があればお譲りいたします。

○書芸院の図録数冊

ご希望の方はご連絡ください。